

## 旧中矢切県営住宅に係るアスベストについて

平成24年5月10日

千葉県県土整備部都市整備局住宅課

043-223-3224

松戸市内・旧中矢切県営住宅（今年度解体予定。県営住宅居住者は移転済み。）において、アスベスト調査を実施したところ、7階一部住戸内で天井の仕上げ材から基準値を超えるアスベスト（クリソタイル）が検出されました。

また、空気中のアスベスト濃度測定の結果は不検出であり、アスベストの飛散はありませんでした。

昨日、居住されていた方々に対する説明会を行い、調査結果及び対応方針について御説明しました。

今後、居住されていた方々の意向を踏まえて、健康診断の実施など対応を進めてまいります。

### 1 建物概要

- ◇ 場 所：松戸市中矢切624
- ◇ 建設年度：昭和43年、昭和45年（増築）
- ◇ 構造規模：鉄筋コンクリート造7階建て 延べ面積8,352㎡
- ◇ その他：1、2階店舗・住宅（民間所有）  
3～7階（県営住宅120戸）

### 2 調査結果

- ◇ 7階4室の天井仕上げ材を調査し、2室(昭和43年建設)よりクリソタイル検出 最大含有率6.3%（基準値0.1%）
- ◇ 7階6室の空気中のアスベスト濃度測定 不検出(0.3本/L未満)
- ※ 3～6階は7階とは異なる天井仕上げ材であり、アスベストの含有調査（3階1室）・空気中の濃度測定（3～6階各1室）ともに不検出でした。

### 3 対応方針

- ◇健康不安への対応

アスベストの空気中への飛散はなく、健康への影響はないと考えられますが、居住されていた方々で希望された方に対してアスベスト健康診断を実施します。